CA92276-5612

PRIMERGY RX300 S3 使用上の注意

このたびは、弊社の PRIMERGY RX300 S3 をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本サーバをご使用になる上での注意および追記事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご使用願います。

平成 18 年 9 月
富士通株式会社

1. リモートマネジメントコントローラ (iRMC) の設定について

iRMC 機能をご利用のお客様は、以下の点にご注意願います。
iRMC の設定はお客様作業となります。装置の修理においてベースボード交換が生じた場合、以下の情報をお客様にて再設定をお願いいたします。また、その他の設定情報に関しても正しいかご確認をお願いいたします。

- リモートマネジメントコントローラアップグレード(PG-RMCU1)「ライセンスキー」登録内容 (ご購入の場合のみ)
- 「User Management」の設定
  iRMC 機能を利用するため、Webインターフェース画面開設時のアカウント登録内容です。
  工場出荷設定では、
  ※ID:2　ユーザ名：admin　パスワード：admin のみが登録されています。
- 「DNS Domain」の設定

注意
iRMC の設定情報を復元するために必ず装置に添付されている「環境設定シート」に設定内容を記録し、保管していただくとともに、装置添付の「Server Management Tools」による設定情報のバックアップを行ってください。

2. 「PRIMERGY RX300 S3 ユーザーズガイド：B7FH-4361-01」 についての訂正事項

訂正　5 章「5.3.1　BIOS 情報の退避方法」(関連ページ P173)

誤)
4 正常にBIOS 情報を退避できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
NORMAL END
```

正)
4 正常にBIOS 情報を退避できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
Success!
```

訂正　5 章「5.3.2　BIOS 情報の復元」(関連ページ P174)

誤)
4 正常にBIOS 情報を復元できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
NORMAL END
```

正)
4 正常にBIOS 情報を復元できた場合は、以下のメッセージが表示されます。

```
Success!
```

訂正 5 章「5.7.4 LAN について」(関連ページ P202)

誤)
4 「VLAN ID」と「VLAN 名」を設定して、[OK] をクリックします。
「VLAN ID」は、スイッチ側の設定と一致している必要があります。設定可能範囲は 1 から 4096 です。
「VLAN 名」は、スイッチ側の設定と一致している必要はありません。任意の名前を設定できます。

正)
4 「VLAN ID」と「VLAN 名」を設定して、[OK] をクリックします。
「VLAN ID」は、スイッチ側の設定と一致している必要があります。設定可能範囲は **1 から 4094** です。
「VLAN 名」は、スイッチ側の設定と一致している必要はありません。任意の名前を設定できます。

訂正 7章「7.5.1 拡張カードの取り付け位置」
PHP (PCI Hot Plug) について (関連ページP249)

誤)
本サーバで、PHP 機能により交換可能な拡張カードは次のとおりです。それ以外の拡張カードはサポート対象外になりますので、ご注意ください。
・LAN カード (PG-1892L)
・LAN カード (PG-1882L)

正)
本サーバで、PHP 機能により交換可能な拡張カードは次のとおりです。それ以外の拡張カードはサポート対象外になりますので、ご注意ください。
・**LAN カード (PG-2861L)**

訂正 付録「A 本体仕様」
表:本体仕様 基本変換時の拡張スロットの仕様 (関連ページ P350-P352)

誤)

拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V、2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1
	基本変換時	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / 100MHz、フルハイト 3.3V、Short length) × 2

正)

拡張スロット	標準	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、Low Profile フルサイズ 3.3V) × 2 PCI-Express x4 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V、2 × PHP) × 2 PCI-Express x8 スロット (Low Profile フルサイズ 3.3V) × 1
	基本変換時	PCI-X スロット (64bit / 133MHz、フルハイト 3.3V、Full length) × 1 PCI-X スロット (64bit / **133MHz**、フルハイト 3.3V、Short length) × 2

訂正 付録「B 内蔵ハードディスクユニットの仕様」
表:内蔵ハードディスクユニットの仕様 (関連ページ P355)

誤)

項目	機能・仕様
最大データ転送速度	3Gbit/s (Ultra320・Wide)

正)

項目	機能・仕様
最大データ転送速度	**3Gbit/s**

訂正 付録「B.5 パラレルポート増設機構の仕様」 (関連ページ P356)

誤)

■ 梱包物
- パラレルポート増設機構 (1 個)
- 保証書 (1 部)
- 『製品の取り扱いについて』(1 部)

正)

■ 梱包物
- **パラレルポート増設機構 (1 個)**

訂正 付録「B.6 シリアルポート増設機構の仕様」 (関連ページ P356)

誤)

■ 梱包物
- シリアルポート増設機構 (1 個)
- 保証書 (1 部)
- 『製品の取り扱いについて』(1 部)

正)

■ 梱包物
- **シリアルポート増設機構 (1 個)**

3. メモリミラーリングについて

メモリミラーリング機能を有効にした構成で、OS 稼動中にメモリエラーが発生した場合、サーバはエラーが発生したメモリペアを切り離し、ミラーセットを構成するもう一方のメモリペアで動作を継続します。エラー発生時にシステムイベントログには以下のメッセージが記録されますが、Pop Up 等によるエラー通知は行われません。サーバの再起動時にエラー通知が行われますので万が一エラーが発生した場合には修理相談窓口に相談してください。OS 稼働中に発生したメモリエラーは ServerView のログの閲覧機能により確認可能です。

ServerView のログ：Recoverable ECC error at memory module %2
(%2 の部分にはメモリの識別子が入ります。例、DIMM-1A)

メモリミラーリング構成時のメモリエラー通知機能については、後日公開予定の BIOS にて修正いたします。
PRIMERGY RX300 S3 に関する最新情報は下記 URL に掲載されますので、メモリミラーリング機能をご使用のお客様は、ご使用になる前に最新情報をご確認頂きますようお願い致します。

http://primeserver.fujitsu.com/primergy/

4. コンソールリダイレクションについて

本サーバでは、SSH (Secure Shell) 接続によるコンソールリダイレクションはサポートしていません。LAN 経由のコンソールリダイレクション機能を使用される場合、SSH 接続は行わないでください。

5. 新規 CPU オプション追加に伴う「PRIMERGY RX300 S3 ユーザーズガイド：B7FH-4361-01」の更新

更新 7.3.2 搭載可能 CPU と留意事項（関連ページ p.237）

現）

表：使用できる CPU 一覧

品名	型名
Xeon® プロセッサ 5050 / 2 × 2MB FSB667MHz	PG-FG32M
Xeon® プロセッサ 5060 / 2 × 2MB FSB1066MHz	PG-FG32N
Xeon® プロセッサ 5080 / 2 × 2MB FSB1066MHz	PG-FG32P

新）

表：使用できる CPU 一覧

品名	型名
Xeon プロセッサ 5050 (3GHz/2×2MB)	PG-FG32M
Xeon プロセッサ 5060 (3.20GHz/2×2MB)	PG-FG32N
Xeon プロセッサ 5080 (3.73GHz/2×2MB)	PG-FG32P
Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)	PG-FG32S
Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)	PG-FG32T

更新 8 章「8.1.8 Advanced System Configuration サブメニュー」(関連ページ P294)
表：Advanced System Configuration サブメニュー画面の項目説明

現）

項目	設定値	説明
Hyper-Threading	・Disabled (ご購入時) ・Enabled	1つのCPU を論理的に2つのCPU として運用するかどうかの設定です。この設定を有効にすると、CPU の内部資源を有効に使用することにより、パフォーマンスが向上する場合があります。

新）

項目	設定値	説明
Hyper-Threading	・Disabled (ご購入時) ・Enabled	1つのCPUを論理的に2つのCPU として運用するかどうかの設定です。この設定を有効にすると、CPU の内部資源を有効に使用することにより、パフォーマンスが向上する場合があります。**この項目はCPUの種類によっては表示されません。**

更新 8 章「8.1.8 Advanced System Configuration サブメニュー」(関連ページ P294)
表：Advanced System Configuration サブメニュー画面の項目説明

Advanced System Configuration サブメニューの[Limit CPUID Functions]と[CPU Halt Mode]の間に以下の項目が追

加となります。

項目	設定値	説明
CPU Thermal Management	Enhanced (変更禁止)	CPUの温度制御に関する設定です。この項目はCPUの種類によっては表示されません。

更新 A 本体仕様：全タイプ共通（関連ページ p.350～352）

- CPU

現）

表：本体仕様

項目		機能・仕様
CPU	標準	インテル® Xeon® プロセッサー 5050（3.0 GHz、 2 x 2MB、667MHz FSB）
	変換機構時	インテル® Xeon® プロセッサー 5060（3.2 GHz、 2 x 2MB、1066MHz FSB） インテル® Xeon® プロセッサー 5080（3.73 GHz、 2 x 2MB、1066MHz FSB）
	マルチ数	1（最大2）

新）

表：本体仕様

項目		機能・仕様
CPU	標準	インテル Xeon プロセッサー 5050 (3GHz/2×2MB, 667MHz FSB)
	変換機構時	インテル Xeon プロセッサー 5060 (3.20GHz/2×2MB, 1066MHz FSB) インテル Xeon プロセッサー 5080 (3.73GHz/2×2MB, 1066MHz FSB) インテル Xeon プロセッサー 5130 (2GHz/4MB, 1333MHz FSB) インテル Xeon プロセッサー 5160 (3GHz/4MB, 1333MHz FSB)
	マルチ数	1（最大2）

- エネルギー消費効率

現）

表：本体仕様

項目	機能・仕様
エネルギー消費効率 [注1]	インテル® Xeon® プロセッサー5050：J 区分、0.0122 インテル® Xeon® プロセッサー5060：J 区分、0.0125 インテル® Xeon® プロセッサー5080：J 区分、0.0107

新）

表：本体仕様

項目	機能・仕様
エネルギー消費効率 [注1]	インテル Xeon プロセッサー 5050: (c)区分、0.0122 インテル Xeon プロセッサー 5060: (c)区分、0.0125 インテル Xeon プロセッサー 5080: (c)区分、0.0107 インテル Xeon プロセッサー 5130: (c)区分、0.00859 インテル Xeon プロセッサー 5160: (c)区分、0.00570

更新 B.1 CPU の仕様（関連ページ p.354）

現）

表：CPU 仕様

項目	機能・仕様		
品名	Xeon プロセッサ 5050	Xeon プロセッサ 5060	Xeon プロセッサ 5080
型名	PG-FG32M	PG-FG32N	PG-FG32P
動作クロック周波数	3.0GHz	3.2GHz	3.73GHz
内蔵2 次 キャッシュサイズ	2×2MB	2×2MB	2×2MB

新）

表：CPU 仕様

項目	機能・仕様				
品名	Xeon プロセッサ 5050 (3GHz/2×2MB)	Xeon プロセッサ 5060 (3.20GHz/2×2MB)	Xeon プロセッサ 5080 (3.73GHz/2×2MB)	Xeon プロセッサ 5130 (2GHz/4MB)	Xeon プロセッサ 5160 (3GHz/4MB)
型名	PG-FG32M	PG-FG32N	PG-FG32P	PG-FG32S	PG-FG32T
動作クロック 周波数	3GHz	3.20GHz	3.73GHz	2GHz	3GHz
内蔵2 次 キャッシュサイズ	2×2MB	2×2MB	2×2MB	4MB	4MB

6. 新規サポート OS の追加

RX300 S3 の全タイプで VMware Infrastructure 3 が新たにサポートされます。

7. 商標

Chipkill は米国およびその他の国における International Business Machines Corporation の商標です。

8. 「RX300 S3 梱包物一覧：B7FH-A149」についての補足事項

梱包物一覧には記載がありませんが、本製品には全タイプ共通で『環境設定シート』(紙) が 1 部添付されています。障害復旧や定期保守の円滑化のために、お客様のシステム構成を記録していただくようお願いいたします。
なお、ドキュメント&ツール CD に格納されている電子データの環境設定シートは最新ではありません。最新情報は、上述の紙の環境設定シート、および、下記の URL にて提供されています。環境設定シートご記入の際は、これらの最新の環境設定シートをご使用くださいますようお願いいたします。

http://primeserver.fujitsu.com/primergy/manual/rx300s3.html

9. オプション製品の増設についての補足事項

PRIMERGY を安定してご使用いただくため、オプション製品 (内蔵/外付けオプションおよび USB 機器等) の増設時は、システム構成図に記載されている製品を使用ください。弊社指定以外のオプション製品をご使用いただく場合、弊社において、サーバ製品の動作保証は一切しかねますので、ご注意願います。

以上